平成29年度当初予算（一般会計）における主要事業概要

第五次町総合計画の基本構想・後期基本計画に基づいて実施する施策及び事業のうち、平成２９年度の主な事業概要は、次のとおりです。

なお、参考までに平成２８年度予算に措置された事業で、平成２９年度に繰り越して実施する事業についても掲載しています。

目標／施策名		総事業費	ページ
第1章　笑顔あふれるふれあいのまち　猪名川　～地域・生活～			
【継続】	コミュニティ推進事業	13,710　千円	Ｐ．２６
【拡充】	防災対策事業	12,054　千円	Ｐ．２７
【継続】	消防施設整備事業	13,180　千円	Ｐ．２８
【継続】	防犯対策事業	26,545　千円	Ｐ．２９
【継続】	消費者対策事業	3,937　千円	Ｐ．３０
第2章　こころ安らぐ自然に育まれたまち　猪名川　～環境・景観～			
【新規】	公園施設長寿命化対策事業	17,135　千円	Ｐ．３２
【継続】	危険空家等対策事業	3,515　千円	Ｐ．３２
【継続】	塵芥処理事業	105,796　千円	Ｐ．３３
【新規】	町営住宅若葉団地改修工事	33,500　千円	Ｐ．３４
【拡充】	耐震改修促進事業	9,109　千円	Ｐ．３４
第3章　いきいきと暮らせる健康長寿のまち　猪名川　～健康・福祉～			
【拡充】	赤ちゃんの駅整備事業	6,010　千円	Ｐ．３８
【拡充】	縁結び事業	971　千円	Ｐ．３８
【新規】	健康遊具設置モデル事業	6,000　千円	Ｐ．４０
【新規】	高齢者福祉施設整備補助事業	43,178　千円	Ｐ．４２
【新規】	ウォーキングイベント「いながわ１００万歩チャレンジ」事業	2,575　千円	Ｐ．４８
第4章　こころ豊かな教育・文化のまち　猪名川　～教育・文化～			
【新規】	英語教育強化推進事業	5,923　千円	Ｐ．５３
【拡充】	教育情報化推進事業	9,288　千円	Ｐ．５４
【新規】	体力アップインストラクター派遣事業	180　千円	Ｐ．５５
【繰越】	白金小学校大規模改修事業	100,127　千円	Ｐ．５７
【継続】	屋内温水プール整備事業	130,129　千円	Ｐ．６０
第5章　活力とにぎわいのあるまち　猪名川　～都市・産業・観光～			
【継続】	企業立地対策事業	20,756　千円	Ｐ．６５
【拡充】	有害鳥獣対策推進事業	6,162　千円	Ｐ．６７
【拡充】	道の駅整備事業	30,857　千円	Ｐ．６８
【拡充】	里山再生整備事業	8,136　千円	Ｐ．６８
【拡充】	観光高揚事業	4,430　千円	Ｐ．６９
第6章　人びとと行政がともに歩むまち　猪名川　～行政運営～			
【継続】	猪名川町の未来を描く高校生フォーラム	100　千円	Ｐ．７１
【新規】	官学連携推進事業	500　千円	Ｐ．７１
【継続】	本庁舎整備事業	28,242　千円	Ｐ．７２
【拡充】	清流猪名川ふるさと応援寄附金事業	7,445　千円	Ｐ．７２
【継続】	地籍調査事業	26,242　千円	Ｐ．７３

継続　人権平和事業

総事業費	3,391　千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
講師謝金	730	千円	国県補助	722	千円
人権啓発冊子等印刷製本費	1,195	千円	地方債		千円
事務作業等委託料	491	千円	その他		千円
その他	975	千円	一般財源	2,669	千円

新たに開設した複合施設としての機能を有する六瀬総合センター（ふらっと六瀬）を拠点として、人権教育・啓発の推進について、一人ひとりの個性を認め合い尊重し、ともに支え合う共生社会の実現をめざして、「人権を考える町民のつどい」や「人権教育セミナー」などを開催し、すべての人の人権が尊重される人権文化のまちづくりに努めます。

また、恒久平和を願い、核兵器の廃絶と核実験の中止を訴えるとともに、戦没者追悼式や平和講演会などを行います。

継続　コミュニティ推進事業

総事業費	13,710　千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費			財源内訳		
地域コミュニティ活動支援事業補助金	6,100	千円	国県補助		千円
自治会集会所等整備事業補助金	2,588	千円	地方債		千円
町内まつりスタンプラリー報償金	300	千円	その他	3,900	千円
その他	4,722	千円	一般財源	9,810	千円

地域コミュニティの推進を図り、地域の特性を活かし、地域活性化につながる事業活動や、地域をアピールする創意工夫に富んだイベント開催など、積極的な事業活動ができるよう、まちづくり協議会の活動を支援します。

また、平成２９年度から町内で開催されるイベントのスタンプラリーを実施し、猪名川町の知名度及びイベントの集客力の向上を図ります。

地域課題の解決に向け、引き続き住民を対象とした研修を実施することにより、地域リーダーを養成し、地域の特性を活かした、住民主体の特色あるまちづくりの実現に努めます。

拡充

防災対策事業

総事業費	12,054 千円	担当課	総務課
		TEL	072-766-8708

主な経費			財源内訳		
災害対策備蓄品購入費	2,835	千円	国県補助		千円
緊急避難場所開設運営補助金	50	千円	地方債		千円
業務継続計画策定委託料	2,075	千円	その他	100	千円
その他	7,094	千円	一般財源	11,954	千円

災害時に住民へのより確実な情報発信に努めるため、防災情報システムやいなぼうネットを活用するとともに、防災情報の入手方法や災害に関する注意喚起を行います。

また、住民一人ひとりの防災意識の向上を図るとともに、地域での緊急避難場所活用を普及するための助成制度や、地域を自分たちで守る意識を醸成するため、土のう作成・備蓄に係る助成制度を継続します。

さらに、災害時にも行政サービスを継続するため、非常時優先業務を特定し、業務の執行体制や対応手順、継続に必要な資源の確保などをあらかじめ定める業務継続計画を策定します。

継続

自主防災組織育成事業

総事業費	1,131 千円	担当課	消防本部
		TEL	072-766-0119

主な経費			財源内訳		
普通旅費	23	千円	国県補助		千円
消耗品費	800	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	308	千円	一般財源	1,131	千円

地域住民の防災意識の高揚と自主防災組織の体制強化を図るため、引き続き各自主防災組織やまちづくり協議会単位での訓練を推進します。

また、老朽化している消防用ホース格納箱などの整備を行い、地域における火災発生時の初期消火能力の向上に努めます。

継続

救急活動･啓発事業

総事業費	4,715 千円	担当課	消防本部
		TEL	072-766-0119

主な経費			財源内訳		
嘱託職員報酬	622	千円	国県補助		千円
消耗品費	1,895	千円	地方債		千円
借上料	1,192	千円	その他		千円
その他	1,006	千円	一般財源	4,715	千円

１人でも多くの命を救うため、住民の方に心肺蘇生法とＡＥＤの取扱いを学んでいただく救命講習会を引き続き行います。

また、救急アドバイザー事業として、看護師の資格を活かすなど、多くの住民が気軽に応急手当てを学べる環境を整えるため、自治会、子育てグループなどを対象とした出前講座を開催し、応急手当の普及を推進します。

併せて、全ての町公共機関のＡＥＤを更新することで、引き続き救命率の向上に努めます。

継続

消防施設整備事業

総事業費	13,180 千円	担当課	消防本部
		TEL	072-766-0119

主な経費			財源内訳		
保険料	52	千円	国県補助		千円
消防自動車購入費	13,082	千円	地方債	13,000	千円
自動車重量税	32	千円	その他		千円
その他	14	千円	一般財源	180	千円

老朽化した消防団の小型動力ポンプ付積載車を更新し、災害現場の安全性と消防活動の迅速化及び機動力の強化を図ります。

継続

防犯対策事業

総事業費	26,545 千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費		
防犯灯電気代	12,073	千円
防犯カメラ補助金	720	千円
ＬＥＤ防犯灯借上料	9,463	千円
その他	4,289	千円

財源内訳		
国県補助		千円
地方債		千円
その他		千円
一般財源	26,545	千円

安全・安心なまちづくりを推進し、街頭犯罪の防止を目的として、地域団体が設置する防犯カメラに対し助成を行います。

また、悪質巧妙化する犯罪を未然に防止するため、生活安全アドバイザーを配置し、防犯委員及び自主防犯グループとも連携を図ることで犯罪の未然防止に努め、明るく安全で住みよい地域社会づくりを推進します。さらに、地域防犯活動団体との連携を強化し、青色回転灯装備車によるパトロールの充実に努めます。

また、夜間の犯罪防止と経費節減及び地球環境に配慮するために整備した、ＬＥＤ防犯灯の適正な維持管理に努めます。

継続

交通安全対策事業

総事業費	6,531 千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費		
交通安全指導員賃金	3,931	千円
交通量調査委託料	1,116	千円
交通安全啓発委託料	200	千円
その他	1,284	千円

財源内訳		
国県補助		千円
地方債		千円
その他	301	千円
一般財源	6,230	千円

交通事故撲滅に向け、川西警察署、川西交通安全協会、川西地域交通安全活動推進委員協議会、町交通安全推進協議会の協力のもと、街頭啓発や小・中学校、高等学校での自転車の安全運転教室、幼児交通安全教室などを実施します。

また、町内の自動車教習所において、高齢ドライバーを対象としたシルバー安全運転講習会を実施し、全国的に多発する高齢者の交通事故防止に努めます。

継続

消費者対策事業

総事業費	3,937 千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費			財源内訳		
消費生活相談員賃金	2,207	千円	国県補助	2,956	千円
消費生活相談嘱託職員報酬	1,104	千円	地方債		千円
啓発品等消耗品費	293	千円	その他		千円
その他	333	千円	一般財源	981	千円

複雑化、高度化する多種多様な消費者トラブルに的確に対応するため、関係機関との連携を強化し、住民に身近で相談しやすい体制づくりに努め、引き続ききめ細やかな相談支援を行います。

また、消費者トラブルを未然に防止するため、近年多く発生しているトラブル事例などを交えた出前講座などの更なる充実を図ります。

継続

国際交流事業

総事業費	3,257 千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費			財源内訳		
外国人生活支援コーディネーター賃金	2,167	千円	国県補助		千円
国際交流協会補助金	1,000	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	90	千円	一般財源	3,257	千円

バララット市との姉妹都市交流を深めるとともに、多面的分野にわたる国際交流の推進を図り、地域の外国人が安心して暮らせる住みやすい環境づくりを行うため、引き続き外国人相談窓口を開設し、多文化共生のまちづくりに努めます。

また、住民主体で実施される多文化間の相互理解と国際親善を推進する国際交流協会の活動についても、引き続き支援します。

継続

希少水生生物等保全事業

総事業費	3,105　千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
講師謝金	30	千円	国県補助		千円
維持修繕工事費	929	千円	地方債		千円
環境交流館指定管理料	1,500	千円	その他		千円
その他	646	千円	一般財源	3,105	千円

環境交流館については、町内に生息する希少水生生物の展示を通し、環境学習の場として引き続き活用を図ります。
また、指定管理者制度を活用し、環境団体などの情報発信や施設運営でのサービス向上と利用者の利便性の向上に努めます。

継続

水環境保全整備事業・環境保全事業

総事業費	846　千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
雨水貯留施設設置費補助金	600	千円	国県補助	300	千円
記念品費	40	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	206	千円	一般財源	546	千円

雨水の有効活用などを図ることを目的に、引き続き雨水貯留槽設置への助成を実施します。
また、環境学習の一環として、引き続き保育園児、幼稚園児、小学生を対象に本町の豊かな自然環境の一つである猪名川に関する「自然と共に生きる猪名川絵画展」を実施します。

新規

公園施設長寿命化対策事業

総事業費	17,135 千円	担当課	建設課
		TEL	072-766-8705

主な経費				財源内訳			
公園施設長寿命化計画策定業務委託料	17,110	千円		国県補助	8,555	千円
		千円		地方債	7,600	千円
		千円		その他		千円
その他	25	千円		一般財源	980	千円

公園施設や公園遊具の老朽化が進むことから、計画的な更新を行うため、公園施設長寿命化計画を策定します。

なお、公園施設の改築や公園遊具の選定にあっては、地元自治会やまちづくり協議会のご意見を聞きながら進めます。

継続

公園緑地の維持管理

総事業費	100,859 千円	担当課	建設課
		TEL	072-766-8705

主な経費				財源内訳			
公園管理委託料	85,600	千円		国県補助		千円
公園施設修繕料	5,510	千円		地方債		千円
光熱水費	8,400	千円		その他	2,281	千円
その他	1,349	千円		一般財源	98,578	千円

総合公園、地区公園、近隣公園など４６公園及び７１箇所の緑地の維持管理を行い、定期的な安全点検により公園遊具による事故を未然に防止し、適切な維持管理に努めます。

継続

危険空家等対策事業

総事業費	3,515 千円	担当課	都市政策課
		TEL	072-766-8704

主な経費				財源内訳			
危険空家等対策協議会委員報酬	280	千円		国県補助		千円
空家等データベース整備業務委託	2,126	千円		地方債		千円
		千円		その他		千円
その他	1,109	千円		一般財源	3,515	千円

平成２８年９月制定の「猪名川町危険空家等対策に関する条例」に基づき、適切な管理が行われていない空家などが防災、衛生、景観などの地域住民の生活環境に影響を及ぼすことから、その実態把握に努め適切な指導、助言を行います。

継続	ごみ減量化等対策事業					
総事業費	12,725 千円			担当課	産業観光課	
				TEL	072-766-8709	
主な経費	報償金	11,888	千円	財源内訳	国県補助	千円
	重機借上料	739	千円		地方債	千円
			千円		その他	千円
	その他	98	千円		一般財源	12,725 千円

第２次猪名川町ごみ処理基本計画に基づき、ごみの減量化を推進するため、再生資源集団回収奨励金制度を引き続き実施するほか、公共事業などで排出される剪定枝などをチップ化してリサイクル活用を推進します。
また、住民参加によるフリーマーケットの開催支援など啓発事業を進め、更なるごみ減量化対策に取り組みます。

継続	塵芥処理事業					
総事業費	105,796 千円			担当課	産業観光課	
				TEL	072-766-8709	
主な経費	ごみ収集委託料	79,899	千円	財源内訳	国県補助	千円
	修繕料	8,147	千円		地方債	千円
	施設管理委託料	3,863	千円		その他	3,403 千円
	その他	13,887	千円		一般財源	102,393 千円

ごみ収集業務については、大型ごみの有料収集など引き続き適正なごみ処理を行うとともに、老朽化している浸出液処理施設の定期修繕を行い、施設の延命化を図るとともに継続して安定した処理ができるように努めます。

継続

火葬場運営事業

総事業費	19,231 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
猪名川霊照苑指定管理料	19,206	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他	10,930	千円
その他	25	千円	一般財源	8,301	千円

火葬場の適正な管理運営については、既存設備などの計画的な営繕を行い、環境整備に努めるとともに、引き続き指定管理者による管理運営を実施し、安定したサービスの提供に努めます。

新規

町営住宅若葉団地改修工事

総事業費	33,500 千円	担当課	都市政策課
		TEL	072-766-8704

主な経費			財源内訳		
町営住宅若葉団地改修工事	33,500	千円	国県補助	16,750	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	16,750	千円

猪名川町営住宅長寿命化計画に基づき、予防保全的な維持管理、耐久性の向上に資する改善を計画的に実施することにより、町営住宅の長寿命化を図ります。

【工事内容】
Ⅰ期棟
外壁改修、屋根改修、樋改修、防水工事など

拡充

耐震改修促進事業

総事業費	9,109 千円	担当課	都市政策課
		TEL	072-766-8704

主な経費			財源内訳		
耐震改修促進事業補助金	8,800	千円	国県補助	7,658	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	309	千円	一般財源	1,451	千円

今後、発生が予想される南海トラフ巨大地震などによる人的被害低減のため、耐震改修促進補助のメニューを拡充し町内住宅の耐震化を促進します。
また、平成27年度から耐震診断、住宅の耐震改修の計画や工事の費用などを補助する「ひょうご住まいの耐震化促進事業」として実施しており、平成29年度より県から町へ事務移譲され実施します。

継続

子育て支援センター運営事業

総事業費	11,097　千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
子育て支援相談員賃金	6,963	千円	国県補助	7,570	千円
託児ボランティア等報償金	865	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	3,269	千円	一般財源	3,527	千円

子育て支援の拠点となる子育て支援センターでは、子育てに関する様々なニーズにきめ細かく対応するため、保健センターと連携を密にし「子育て世代包括支援センター」と位置づけ、子育てを支援します。

利用者支援専門員、子育て支援相談員による相談・助言業務をはじめ、各種講座の拡充や子育て支援情報の発信に努め、子どものより良い育ちの支援を図ります。

また、地域の保護者の相互交流を図るため、登録子育てグループ活動を支援します。

継続

児童福祉月間啓発事業（いながわキッズフェスティバル）

総事業費	433　千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
公演業務等委託料	184	千円	国県補助		千円
印刷製本費	108	千円	地方債		千円
講師謝金	32	千円	その他		千円
その他	109	千円	一般財源	433	千円

５月の児童福祉月間において、子どもの健やかな成長を願い、文化体育館小ホールで幼児を対象としたキッズフェスティバルを開催します。

人形劇など、就学前の幼児が楽しめるイベントのほか、子育て支援施策のＰＲなどを行います。

継続

施設型給付等事業

総事業費	324,711 千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
施設型給付等負担金	203,616	千円	国県補助	178,863	千円
管外保育委託料	87,548	千円	地方債		千円
私立保育所補助金	28,844	千円	その他	26,415	千円
その他	4,703	千円	一般財源	119,433	千円

子ども・子育て支援新制度に基づき、乳幼児期の教育・保育の総合的な提供を行い、子育て支援の充実を図ります。町においても新制度による私立保育所、認定こども園へ共通の給付（施設型給付）を行います。

また、延長保育事業などについても引き続き利用できるように施設へ助成を行います。

継続

病児保育事業

総事業費	3,400 千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
病児保育事業補助金	3,400	千円	国県補助	1,700	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	1,700	千円

乳幼児及び児童が病気または病気の回復期にあって、保育所などでの集団生活が困難な場合に、保育所などにかわって、その子どもを一時的に病児保育室で預かることにより、保護者の就労支援を行います。

拡充

放課後児童対策事業

総事業費	86,487 千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
嘱託職員報酬	42,949	千円	国県補助	18,676	千円
臨時職員賃金	31,943	千円	地方債		千円
留守家庭児童育成室借上料	3,215	千円	その他	15,978	千円
その他	8,380	千円	一般財源	51,833	千円

平成２９年度から、対象児童を小学校５年生以下から小学生全児童に拡大し、保護者の就労などにより放課後家庭で保育を受けられない児童の健全育成を図ります。

継続　児童手当（特別）児童扶養手当給付事業

総事業費	555,360 千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
児童手当給付費	554,000	千円	国県補助	467,737	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	1,360	千円	一般財源	87,623	千円

児童手当について、法令に基づき中学校３年生までの子どもを対象に、下表のとおり支給します。

児童の年齢	児童手当の額（一人当たり月額）
３歳未満	１５，０００円
３歳以上小学校終了前	１０，０００円（第３子以降は１５，０００円）
中学生	１０，０００円
所得制限を上回る家庭の子ども	５，０００円

継続　乳幼児等医療助成事業

総事業費	75,426 千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
乳幼児等医療助成費	69,720	千円	国県補助	18,178	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	5,706	千円	一般財源	57,248	千円

子育て世代が安心して子育てできるよう、０歳児から小学校３年生までの乳幼児等への医療費を助成します。
平成２８年７月から通院、入院ともにすべて無料としています。

継続　こども医療助成事業

総事業費	49,116 千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
こども医療助成費	47,880	千円	国県補助	8,018	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	1,236	千円	一般財源	41,098	千円

子育て世代が安心して子育てできるよう、小学校４年生から中学校３年生までのこどもへの医療費を助成します。
平成２８年７月から通院、入院ともにすべて無料としています。

継続

養育医療給付事業

総事業費	1,003 千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
養育医療給付費	1,000	千円	国県補助	379	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	3	千円	一般財源	624	千円

身体の発育が未熟なまま出生した乳児は疾病にかかりやすく、速やかに適切な処置が必要となり保護者の経済的・精神的・肉体的な負担が大きいことから、入院中の医療費を助成し、子育てに対する負担の軽減に努めます。

拡充

赤ちゃんの駅整備事業

総事業費	6,010 千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
施設整備工事費	4,976	千円	国県補助		千円
施設備品費	889	千円	地方債		千円
		千円	その他	5,000	千円
その他	145	千円	一般財源	1,010	千円

子育て支援の一環として、乳幼児を連れた家族が外出中に気軽に立ち寄り、授乳やおむつ交換ができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録しています。
平成２９年度は、役場本庁舎および文化体育館に専用の授乳室を整備します。また、移動式赤ちゃんの駅を新たに１基整備します。

拡充

縁結び事業

総事業費	971 千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
通信運搬費	178	千円	国県補助		千円
車両借上料	174	千円	地方債		千円
結婚祝い金	50	千円	その他		千円
その他	569	千円	一般財源	971	千円

少子化対策の一環として、結婚を望む男女の出会いを支援するため、婚活イベントを実施します。また、イベントを通じて成婚に至った夫婦に祝い金として５万円を贈ります。
兵庫県の出会いサポートセンターと連携し、広域的なサポートセンター利用や婚活イベントなどの情報の提供を行います。

継続	多子誕生祝金					
総事業費		2,800 千円		担当課	こども課	
				TEL	072-767-7477	
主な経費	多子誕生祝金	2,800	千円	財源内訳	国県補助	千円
			千円		地方債	千円
			千円		その他	千円
	その他		千円		一般財源 2,800	千円

子どもの健やかな成長を願うとともに、急速な少子化傾向の抑制の一助となることを期待して、第３子以降を出生されたご家庭に、５万円の出産祝い金と２万円分の道の駅いながわの商品券を贈ります。
道の駅で購入できる町内産のお米や野菜など、地産地消を促進し次代を担う子どもの健やかな成長を願います。

継続	誕生記念品事業					
総事業費		2,160 千円		担当課	こども課	
				TEL	072-767-7477	
主な経費	記念品作成委託料	2,160	千円	財源内訳	国県補助	千円
			千円		地方債	千円
			千円		その他	千円
	その他		千円		一般財源 2,160	千円

赤ちゃんの誕生をお祝いして、誕生記念品として出生日から１年間有効の記念写真撮影券を贈り、次代を担う子どもの誕生をご家族とともに心から祝福し、町全体で子育てを支援します。

継続

敬老事業

総事業費	3,557 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
敬老祝金	240	千円	国県補助		千円
アトラクション委託料	800	千円	地方債		千円
自動車借上料	702	千円	その他		千円
その他	1,815	千円	一般財源	3,557	千円

多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬愛し、長寿を祝うことを目的に開催する敬老会は、表彰式とともに、町立中学校の吹奏楽や芸能アトラクションなどを実施します。敬老会へお越しいただいた高齢者を対象にお祝いの品を配布し、より多くの高齢者に参加いただけるよう努めます。

新規

健康遊具設置モデル事業

総事業費	6,000 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
健康遊具購入費	6,000	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他	6,000	千円
その他		千円	一般財源		千円

健康遊具を活用した高齢者の健康増進や高齢者の公園利用の促進を図るとともに、身近なコミュニティの形成やウォーキングコースの拠点となる役割を果たすため、健康遊具を設置します。高齢者の生きがいづくりの醸成などに資するとともに、他地域への波及効果に繋がるよう、平成２９年度は、大島であい公園（島）とうぐいす池公園（松尾台）の２箇所で健康遊具設置モデル事業を実施します。

新規

高齢者･児童ふれあい事業

総事業費	120 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費				財源内訳			
	高齢者・児童ふれあい事業補助金	120	千円		国県補助		千円
			千円		地方債		千円
			千円		その他		千円
	その他		千円		一般財源	120	千円

シルバー人材センターが実施する「親子遊びの広場」を発展させ、高齢者が遊びの先生となることで、触れあう機会が少ない世代との交流を行うことにより、家族のつながりや高齢者世代と児童世代との相互理解を深めるためのふれあい事業を実施します。

新規

町福祉関連計画策定

総事業費	5,288 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

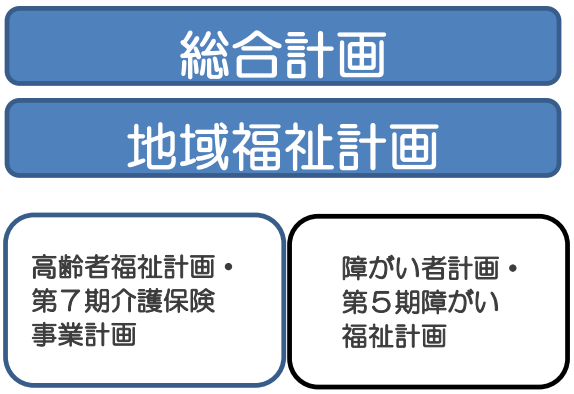
主な経費				財源内訳			
	高齢者福祉計画等策定委託料	2,430	千円		国県補助		千円
	障害福祉計画等策定委託料	2,320	千円		地方債		千円
			千円		その他		千円
	その他	538	千円		一般財源	5,288	千円

平成３０年度から平成３２年度を計画年次とする『高齢者福祉計画・第７期介護保険事業計画』と『障がい者計画・第５期障がい福祉計画』を策定します。

○高齢者福祉計画・介護保険事業計画
高齢者の福祉施策と介護保険事業を一体的に推進するための計画です。

○障がい者計画
町が進める障がい者施策の基本方向や目標を総合的に定める計画です。

○障がい福祉計画
障がい福祉サービスなどの確保に関する行動計画です。



継続

人生80年いきいき住宅助成事業

総事業費	5,280 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
住宅助成事業補助金	5,280	千円	国県補助	3,330	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	1,950	千円

高齢者や障がい者が、住み慣れた地域でできるだけ長く、安心して健やかに生活が送れることを目的に、一定要件の住宅改修に伴う費用の一部を助成します。

人生８０年いきいき住宅助成事業の対象

種類	対象者	補助率
一般型	・６０歳以上の高齢者のいる世帯で特別型の対象とならない人	1/3
特別型	・介護保険申請者で、要支援以上の認定を受けた人 ・身体障害者手帳の交付を受けた人 ・療育手帳の交付を受けた人 ※障害状態によって対象とならない場合があります。	1/3～10/10

新規

高齢者福祉施設整備補助事業

総事業費	43,178 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
地域介護拠点整備事業補助金	43,178	千円	国県補助	43,178	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源		千円

第６期介護保険事業計画（平成２７年度～２９年度）に記載された認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の整備について、地域密着型サービスを提供する事業者を指定し、施設の整備事業者に対して整備費の補助を行い、介護が必要となった高齢者が、住み慣れた地域や環境の中で安心して暮らせるよう認知症高齢者グループホームの整備を行います。

継続

社会福祉協議会補助金

総事業費	44,642 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
社会福祉協議会補助金	44,642	千円	国県補助	96	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他	2,530	千円
その他		千円	一般財源	42,016	千円

本町における地域福祉の推進役としての社会福祉協議会への支援を行い、総合福祉センターを拠点として、高齢者や障がい者に対する一体的、総合的な福祉サービスの提供に引き続き努めます。

継続

障害者(児)相談支援事業

総事業費	19,186 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
地域生活支援事業委託料	19,186	千円	国県補助	2,877	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	16,309	千円

障害者総合支援法に基づき実施する相談支援事業として、障がい者（児）やその保護者、関係機関などからのあらゆる相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のための援助を行うことにより、自立した日常生活、社会生活の向上を図ることを目的として相談支援センターを設置しています。

また、障害者就労支援センターでは、障がい者の就労に係る相談、実習訓練のほか、障がい者雇用の啓発などを行うことにより、一人でも多くの障がいのある人が就労の場や機会を得られるよう努めます。

継続

心身障害者(児)支援事業

総事業費	328,240 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
介護給付費	182,005	千円	国県補助	245,059	千円
訓練等給付費	122,371	千円	地方債		千円
居宅生活支援給付費	21,557	千円	その他		千円
その他	2,307	千円	一般財源	83,181	千円

障害者総合支援法に基づく介護給付費などの支給を行い、生活介護や就労支援など日中活動サービスの充実を図り、障がいのある人の自立と社会参加の促進など、生活支援に努めます。

≪主なもの≫
・介護給付費
居宅介護、生活介護、短期入所、計画相談支援

・訓練等給付費
共同生活援助（グループホーム）、自立訓練、就労支援（移行・A型・B型）

・居宅における生活支援
日中一時支援・移動支援

（就労継続支援Ｂ型施設クッキー作成の様子）

継続

心身障害者(児)福祉金

総事業費	15,994 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
心身障害者（児）福祉金	15,994	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	15,994	千円

障害者手帳を所持し、基準日に１年以上町内に在住される人を対象に年額４，０００円から２２，５００円の心身障害者（児）福祉金を支給し、障がいのある人の経済的負担の軽減を図り、障がい者福祉の向上に努めます。

平成２９年度支給見込者数

障がい区分	福祉金額	人数	金額（円）
身体１・２級 療育Ａ 精神１級	22,500	508	11,430,000
身体３級 療育Ｂ１ 精神２級	8,000	308	2,464,000
身体４級～６級 療育Ｂ２ 精神３級	4,000	525	2,100,000
合計		1,341	15,994,000

継続

障害者(児)療育支援事業

総事業費	9,988 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
療育支援事業委託料	9,988	千円	国県補助	7,491	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他	549	千円
その他		千円	一般財源	1,948	千円

ひょうご子どもと家庭福祉財団から専門職の派遣を受けて、療育訓練事業をゆうあいセンターにて実施しています。平成２８年４月から言語聴覚療法の訓練日数を増やし、週５日間実施することにより、早期の療育支援に努めます。

≪療育支援事業≫
・理学療法（略称「PT」）
主に身体的・基本的運動機能を獲得、維持するための訓練です。

・作業療法（略称「OT」）
日常生活を行うために必要となる食事や更衣など、学校生活などの社会的適応能力の獲得を援助するための訓練です。

・言語療法（略称「ST」）
ことばの理解やコミュニケーションだけでなく、さまざまな課題に対する訓練です。

継続

訓練施設通園援助事業

総事業費	16,806 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

主な経費			財源内訳		
通園施設負担金	9,989	千円	国県補助		千円
通園バス運行委託料	5,573	千円	地方債		千円
自動車借上料	830	千円	その他		千円
その他	414	千円	一般財源	16,806	千円

療育訓練が必要と判断された未就学児を対象とした通所訓練施設である児童発達支援センター「川西さくら園」への通園に際し、２９人乗車の中型バスをリースし、効率的に登園できる体制を整えています。平成２９年度は７人の通園を見込んでいます。

継続	いながわ健康・医療相談ほっとライン２４事業				
総事業費	2,460 千円			担当課	住民保険課
				TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
健康医療相談業務委託料	2,460	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	2,460	千円

年中無休、２４時間体制での病気やケガ、メンタルヘルスなどの医療に関する住民の不安や疑問に、医師・看護師・保健師が相談料・電話通話料無料で対応する「いながわ健康・医療相談ほっとライン２４」を専門機関に委託して引き続き実施します。
また、住民の利用促進のため健診案内通知などへの「いながわ健康・医療相談ほっとライン２４」の電話番号掲載により、更なる啓発に努めます。

継続	阪神地域二次救急システム事業				
総事業費	394 千円			担当課	住民保険課
				TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
阪神地域二次救急システム運営負担金	394	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	394	千円

救急搬送における受け入れ医療機関の選定を迅速かつ容易に行うため、阪神６市１町共同により登録救急医療機関の情報がリアルタイムで提供される「むこネット二次救急システム」を継続して運用します。

継続

健康福祉まつりの開催

総事業費	2,000 千円	担当課	住民保険課
		TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
健康福祉まつり開催費補助金	2,000	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	2,000	千円

住民の健康づくり意識の高揚と福祉施策や福祉関係団体の活動などの紹介、並びに各種の情報提供を目的とし、福祉課及び社会福祉協議会との連携のもと、引き続き、健康福祉まつりを開催します。

拡充

地域健康づくり組織支援事業

総事業費	503 千円	担当課	住民保険課
		TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
地域健康づくり組織支援委託料	390	千円	国県補助		千円
運動指導士報償金	113	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	503	千円

住民自らによる健康づくりの推進リーダーである「地域健康づくり支援員」による地域に根ざした実践活動をサポートし、各自治会やまちづくり協議会などにおいて取り組む地域ぐるみでの健康づくり推進活動の活性化に努めます。

また、平成２８年度に引き続き、第６期生の養成を行い、支援員活動の一層の活発化を目的とし、支援員と共同でウォーキングイベントに取り組みます。

新規

ウォーキングイベント「いながわ100万歩チャレンジ」事業

総事業費	2,575 千円	担当課	住民保険課
		TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
報償金	974	千円	国県補助		千円
講師謝金	498	千円	地方債		千円
消耗品	397	千円	その他		千円
その他	706	千円	一般財源	2,575	千円

６月４日開催の「健康福祉まつり」において健康づくり支援員と共に本町の自然環境を活用したウォーキングを推進、普及するためのウォーキングイベントを開催します。
参加者には、その後の６か月間ウォーキングを実施していただき、参加者の合計歩数により寄附等を行います。
このイベントを通して、健康増進へのきっかけづくりを行い、健康に対する意識の向上を図ります。

拡充

健康診査・検診事業等

総事業費	115,395 千円	担当課	住民保険課
		TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
健診検査委託料	72,664	千円	国県補助	2,317	千円
特定保健指導実施委託料	2,458	千円	地方債		千円
特定健診実施委託料	30,812	千円	その他	38,999	千円
その他	9,461	千円	一般財源	74,079	千円

引き続き特定健診の対象を３０歳以上の国民健康保険被保険者とし、若年層の生活習慣病の予防・改善に努めます。
さらに、健診受診後の特定保健指導の実施について、民間事業者を活用し、柔軟な対応で気軽に保健指導を受けることのできる環境づくりに努めます。
また、各種がん検診などの受診率の向上とスクリーニング機能の充実を図るとともに、特定の年齢層に対して、子宮頸がん及び乳がん検診に加え、肝炎ウィルス検診の無料クーポン券を送付し、受診促進とがん等の早期発見、健康意識の普及・啓発に努めます。
集団検診時における託児サービスについても引き続き実施し、子育て世代の健診受診の機会拡大に努めます。

拡充

歯科保健事業

総事業費	3,056 千円	担当課	住民保険課
		TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
健診検査委託料	1,754	千円	国県補助	79	千円
医師報償金	554	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	748	千円	一般財源	2,977	千円

歯と口腔の健康が妊娠期の母子に与える影響と乳幼児期からの口腔衛生の必要性を認識してもらうため、妊婦を対象者とした妊婦歯科検診を引き続き実施するとともに、“生涯自分の歯で食べられること”を目標に、５歳刻みの節目年齢の方を対象とした成人歯科検診を引き続き実施します。

平成２９年度については、年齢が２０歳から７０歳までであった対象を７５歳・８０歳までに拡げ、若年期から高齢期までの口腔衛生の向上を目指します。

また、歯科相談事業を引き続き実施し、歯科保健の普及と推進に努めます。

継続

妊婦健康診査費助成事業

総事業費	14,560 千円	担当課	住民保険課
		TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
妊婦健康診査委託料	11,200	千円	国県補助		千円
妊婦健康診査助成費	3,360	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	14,560	千円

引き続き１１万２千円の妊婦健診に係る費用助成を実施し、妊婦の経済的負担の軽減を図ることで適切な定期健診の受診を促し、安全・安心な出産を迎えるための環境作りに努めます。

継続

感染症対策事業

総事業費	67,306 千円	担当課	住民保険課
		TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
予防接種委託料	41,444	千円	国県補助		千円
医薬材料費	23,891	千円	地方債		千円
ワクチン接種助成費	986	千円	その他		千円
その他	985	千円	一般財源	67,306	千円

感染症の発生予防及び蔓延予防により住民の健康増進を図ることを目的に、ヒブ、小児用肺炎球菌、Ｂ型肝炎、四種混合、水痘、ＭＲ、日本脳炎、子宮頸がんワクチンの接種や高齢者インフルエンザ、高齢者用肺炎球菌などの予防接種事業を引き続き実施します。

また、感染症状の重篤化が懸念される基礎疾患を有する高齢者に対し、経済的負担の軽減と感染予防のため、高齢身障者肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成します。

継続

緊急通報システム運営事業

総事業費	2,352 千円	担当課	福祉課
		TEL	072-766-8701

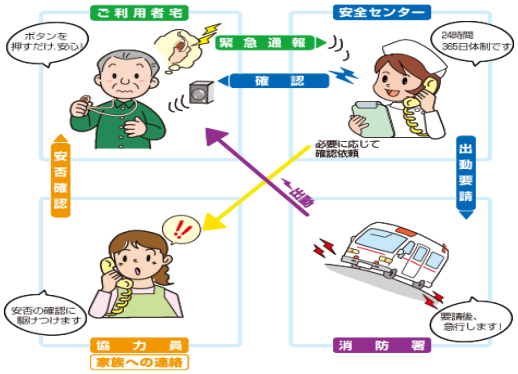
主な経費			財源内訳		
借上料	2,352	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他	1,119	千円
その他		千円	一般財源	1,233	千円

６５歳以上の一人暮らし高齢者及び重度身体障がい者の緊急時の不安解消や安全確保などを目的とする緊急通報システムの運営を引き続き行います。

また、平成２９年度は機器を一斉更新します。

利用状況の推移　　（単位：人、万円）

年　度	利用者	事業費
平成25年度実績	123	149
平成26年度実績	144	172
平成27年度実績	137	176
平成28年度見込	132	166
平成29年度予算	150	235



継続

私立幼稚園就園奨励事業

総事業費	7,342　千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費			財源内訳		
私立幼稚園就園奨励費補助金	6,871	千円	国県補助	1,603	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	471	千円	一般財源	5,739	千円

就学前幼児の幼稚園教育の振興を図るため、新制度に移行しない私立幼稚園に通園する３歳児から５歳児までの園児を対象に保育料などの負担軽減のための助成を行います。

継続

いじめ対策事業

総事業費	4,567　千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費			財源内訳		
相談員謝金	3,340	千円	国県補助	644	千円
教育心理検査委託料	947	千円	地方債		千円
いじめ問題対策審議会報酬	80	千円	その他		千円
その他	200	千円	一般財源	3,923	千円

いじめ、不登校、児童生徒の問題行動などに適切に対応するため、「心の専門家」であるスクールカウンセラーを引き続き県教育委員会から配置されない小学校に派遣し、子どもたちや保護者の心の相談を行います。また、教職員のカウンセリングマインドを高めることにより、教育相談体制の充実に努めます。

中学校においては、教育心理検査として個人・学級診断アンケートを年２回実施することにより、現状分析を的確に把握し、分析結果を基に、適切な教育相談や支援に努めます。

また、幼児児童生徒の立場になって考え、学校・幼児児童生徒・保護者と関係機関を円滑につなぐ役割を担うスクールソーシャルワーカーを学校・園に配置・派遣します。

継続

特色ある学校づくり･幼小中連携推進事業

総事業費	3,551 千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費				財源内訳			
特色ある学校づくり・幼小中連携推進事業補助金	3,551	千円		国県補助		千円
		千円		地方債		千円
		千円		その他		千円
その他		千円		一般財源	3,551	千円

猪名川町教育基本計画に基づき、「確かな学力」の向上、「豊かな心」及び「健やかな体」の育成のため、中学校区ごとに就学前教育から中学校までの子どもたちや教職員の交流・連携を一層促進し、指導方法の工夫・改善に関する研究を中心とした強固な連携と緩やかな一貫性のある教育を推進します。

継続

学習サポーター派遣事業

総事業費	2,086 千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費				財源内訳			
学習サポーター謝金	2,086	千円		国県補助	2,086	千円
		千円		地方債		千円
		千円		その他		千円
その他		千円		一般財源		千円

平成２８年４月に実施した「全国学力・学習状況調査」及び町教育委員会が実施している「学習到達度調査」の結果を踏まえ、学力に課題のある児童生徒の割合が多い小・中学校において、「いなぼう学習タイム（放課後の補充学習における学習サポーター派遣事業）」として地域の人材を継続して派遣します。徐々に成果が表れており、さらに児童生徒の基礎学力の確実な定着や学習意欲の向上を図ります。

継続

学校図書館司書･支援員配置事業

総事業費	14,263 千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費			財源内訳		
学校図書館司書賃金	10,324	千円	国県補助		千円
学校図書館支援員	3,939	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	14,263	千円

小・中学校で図書館教育の専門的な取組を推進するため、県の配置対象とならない１２学級未満の学校について、町単独で学校図書館司書を配置することにより、読書指導の充実に加え、各教科などにおける図書館資料の活用を通して、自ら学び自ら考える学習を支援する学校図書館としての機能充実に努めます。

また、図書館教育や読書活動の充実を図るため、専任の学校図書館司書が配置されていない１２学級以上の小・中学校へ、児童生徒が学校図書館を利用する時間帯を中心に「学校図書館支援員」を派遣します。

新規

英語教育強化推進事業

総事業費	5,923 千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費			財源内訳		
外国語指導助手報酬	5,140	千円	国県補助		千円
講師謝金	210	千円	地方債		千円
ソフトウェア使用料	493	千円	その他		千円
その他	80	千円	一般財源	5,923	千円

国際的に活躍できるグローバル人材の継続的な育成が必要な時代が到来していることから、幼稚園、小学校にＡＬＴを派遣し、英語に慣れ親しむ機会を設けるとともに、小学校３・４年における外国語（英語）活動、５・６年における英語の教科化の平成３２年度からの本格実施に先立ち、先行実施に取り組みます。

小学校教員の英語に対する苦手意識を払拭し、英語コミュニケーション能力を高めていくとともに、英語の指導力を向上させていくことが急務であることから、専門の講師を招へいし、教員の英語コミュニケーション能力を高めるとともに、実践的な英語指導法の研修を実施していきます。

拡充

教育情報化推進事業

総事業費	9,288 千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費			
タブレット端末借上料	6,150	千円	
パソコン教室機器借上料	3,138	千円	
		千円	
その他		千円	

財源内訳		
国県補助		千円
地方債		千円
その他		千円
一般財源	9,288	千円

平成２７年度より各小・中学校の普通教室及び特別教室などに電子黒板や実物投影機などを整備し、子どもたちの学習意欲を高め、わかりやすい授業による学力向上を図ってきました。

また、平成２８年度は、次世代を担う子どもたちが早い段階からＩＣＴに親しみ、情報活用能力を身につけ授業などで活用するように、新たにタブレット端末を導入しました。

平成２９年度も引き続きタブレット端末の整備を充実させ、多くの授業でタブレット端末を活用した意見交換や発表ができる環境を整備します。

継続

学習支援事業

総事業費	1,510 千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費			
ソフトウェア使用料	926	千円	
オンライン学習指導員謝金	584	千円	
		千円	
その他		千円	

財源内訳		
国県補助		千円
地方債		千円
その他		千円
一般財源	1,510	千円

学力向上の重点対策のため、中学校の生徒への学習支援の対策として、オンライン学習サービスを導入し、パソコンやタブレット端末などを使用して自宅で学習できる環境を整備しています。自宅にインターネット環境や機器が整っていない生徒については、学校のパソコン教室などを活用して、オンライン学習に取り組む環境も整備しています。さらに、学習習慣の確立を進めるとともに、生徒の学習のつまずきに対応するべく、定期的に「オンライン学習指導員」を中学校へ派遣し、放課後の時間を利用して学習の定着を支援することにより、学力の向上を図ります。

継続

小児生活習慣病予防対策事業

総事業費	762 千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費			財源内訳		
小児生活習慣病対策委託料	562	千円	国県補助		千円
講師謝金	200	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	762	千円

小学校４年生と中学校２年生を対象に、様々な症状と生活習慣、食事との関連を中心に解析し、改善すべき点を発見することを目的として、平成２２年度から生活習慣に関するアンケート調査を実施しています。

各小・中学校においては、このアンケートの結果を基に、医師から元気な子どもの生活習慣の傾向をわかりやすく講演いただき、子どもたちの将来のために、早い時期から生活習慣病予防の動機付けとなるよう努めます。

新規

体力アップインストラクター派遣事業

総事業費	180 千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費			財源内訳		
体力アップインストラクター謝金	180	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	180	千円

猪名川町独自で小学校４年生から中学校３年生までの各学年で「体力テスト」を実施しています。特に小学校では「握力」「反復横跳び」「２０ｍシャトルラン」「ソフトボール投げ」に課題がある状況が続いています。その課題解決のため、小学校を対象に、「体力アップインストラクター」を派遣し、体育の授業で実践できる体づくり運動の指導を行い、児童の自発的な体力向上の態度の育成を図り、本町の目標の一つである『「健やかな体」を養う』の達成に努めます。

継続

特別支援教育の推進

総事業費	64,952 千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費			財源内訳		
巡回相談員謝金	861	千円	国県補助		千円
特別支援教育支援員賃金	48,543	千円	地方債		千円
スクールアシスタント賃金	14,543	千円	その他		千円
その他	1,005	千円	一般財源	64,952	千円

障がいのある子どもたち一人ひとりのライフサイクルを見通し、教育的ニーズを把握し、適切な教育的支援を行うため、教育相談や幼稚園、小・中学校への巡回相談を実施します。

また、ＡＤＨＤ（注意欠陥多動性障害）などにより、行動面で課題のある児童生徒が在籍する小・中学校に配置するスクールアシスタントについては、引き続き全小学校に配置するとともに、兵庫教育大学大学院生による学校支援を行い、学校・園における特別支援教育の質の向上を図ります。

また、公開講座を開催するなどして、地域住民や学校・園教職員への特別支援教育に対する啓発を行います。

継続

教育支援センター事業

総事業費	13,447 千円	担当課	学校教育課
		TEL	072-766-6006

主な経費			財源内訳		
講師謝金	320	千円	国県補助		千円
嘱託職員報酬	7,433	千円	地方債		千円
臨時職員賃金	4,740	千円	その他		千円
その他	954	千円	一般財源	13,447	千円

教育支援センターにおいては、教職員の指導力の向上に向けた研修の充実を図るとともに、不登校児童生徒の学校復帰を支援するための適応指導教室「ＳＴＥＰいながわ」と、いじめ問題への対応や保護者の子育てを支援するため、カウンセラーによる教育相談の充実を図ります。

継続

学校施設整備事業

総事業費	87,569 千円	担当課	教育振興課
		TEL	072-766-6000

主な経費			財源内訳		
修繕料	14,100	千円	国県補助		千円
営繕工事費	67,208	千円	地方債		千円
施設改修設計委託料	4,407	千円	その他	66,000	千円
その他	1,854	千円	一般財源	21,569	千円

学校施設の老朽化等に対応するため、修繕や営繕工事を実施します。
主なものでは、経年劣化が進んでいる学校遊具の改修、猪名川中学校の体育館の屋上防水工事、中谷中学校の陸上競技助走路改修工事、猪名川小学校のトイレ改修工事などを実施します。
また、白金小学校の大規模改修工事に向けた実施設計委託を実施します。

繰越

白金小学校大規模改修事業

総事業費	100,127 千円	担当課	教育振興課
		TEL	072-766-6000

主な経費			財源内訳		
営繕工事費	96,962	千円	国県補助	19,712	千円
監理委託料	3,165	千円	地方債	77,200	千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	3,215	千円

白金小学校の大規模改修工事のひとつとして、和便器から温便座付洋便器への変更や床面の湿式から乾式への変更などのトイレ改修を実施します。

新規

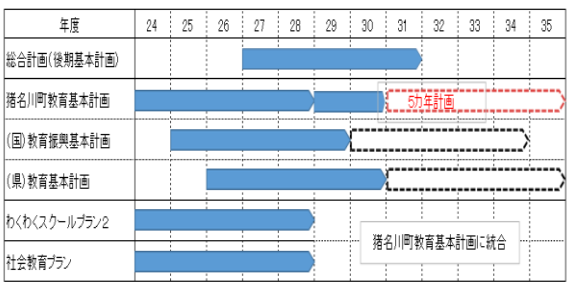
教育振興基本計画策定

総事業費	2,184 千円	担当課	教育振興課
		TEL	072-766-6000

主な経費			財源内訳		
報償金	240	千円	国県補助		千円
教育基本計画策定業務委託料	1,944	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	2,184	千円

平成２５年に国において「第２期教育振興基本計画」、平成２６年に県において「ひょうご教育創造プラン」が策定され、猪名川町においても「猪名川町教育基本計画」を策定し教育行政を進めてまいりました。今回、国や県の計画の改定が予定されているなか、本町においてもこれまでの取組の成果と課題を踏まえ、教育の更なる充実を図るため、平成２９、３０年度の２か年にわたり、「猪名川町教育振興基本計画」として改定に取り組み、平成３１年度からの５カ年計画を策定します。

猪名川町教育基本計画策定について



継続

放課後子ども教室等運営事業

総事業費	2,616 千円	担当課	こども課
		TEL	072-767-7477

主な経費				財源内訳			
放課後子ども教室運営事業委託料	648	千円		国県補助	1,678	千円
土曜日教育活動事業委託料	1,444	千円		地方債		千円
		千円		その他		千円
その他	524	千円		一般財源	938	千円

放課後や夏休み期間を活用し、地域全体で学校や子どもたちの教育活動を支援する「放課後子ども教室」事業を引き続き実施します。
また、様々な能力を持つ人材や団体などの協力により、土曜日に体系的、継続的なプログラムを行なう「土曜日教育活動事業」を実施し、子どもたちが健やかに育つ環境整備に努めます。

継続

生涯学習カレッジ「リバグレス猪名川」

総事業費	514 千円	担当課	教育振興課
		TEL	072-766-6000

主な経費				財源内訳			
講師謝金	450	千円		国県補助		千円
印刷製本費	64	千円		地方債		千円
		千円		その他	500	千円
その他		千円		一般財源	14	千円

豊かな人間形成や自己実現のための生涯学習を支援するため、地域に密着したテーマや現代的な社会問題について、住民がより深く学べる機会を提供することを目的とした「リバグレス猪名川」を引き続き開催します。
平成２９年度は、開校２０年となることから、改めて本町を見直す機会を持っていただくことを目的に、仮称「猪名川学～いながわ再発見～」として、猪名川町又は猪名川流域に関する歴史、文化、環境、まちづくりなどの講義を予定しています。

新規

図書館改修事業

総事業費	1,561 千円	担当課	教育振興課課
		TEL	072-766-6000

主な経費			財源内訳		
撤去委託料	297	千円	国県補助		千円
維持修繕工事費	473	千円	地方債		千円
施設備品費	791	千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	1,561	千円

利用が少なくなったＡＶコーナーを廃止し、高齢者の利用が増加していることから、着席して閲覧できるスペースを増設して、生涯にわたって学習できる環境を整備し、生きがいの創造につなげます。

継続

青少年健全育成事業

総事業費	7,724 千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費			財源内訳		
青少年指導員報償金	1,117	千円	国県補助		千円
丹波少年自然の家負担金	3,085	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	3,522	千円	一般財源	7,724	千円

青少年問題協議会を中心に、青少年健全育成に関する団体間の横断的な連携（情報共有等）を図り、不良行為や問題行動などの早期発見と未然防止に努め、次代を担う青少年の健全育成を推進します。

また、子どもが事件や事故などに遭遇、または、その恐れがある場合の緊急避難場所として、「こどもをまもる１１０番のおうち」の整備などを行い、有害環境の浄化に努めます。

さらに、猪名川町青少年健全育成推進会議及び猪名川町子ども会連絡協議会などの青少年育成団体へ補助金を交付し、次代を担う青少年の健全育成に関する自主的な取り組みを支援します。

継続	学校プール開放事業

総事業費	7,020 千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費			
プール用薬品購入費	169	千円	
賠償保険料	59	千円	
学校プール開放事業委託料	6,792	千円	
その他		千円	

財源内訳		
国県補助		千円
地方債		千円
その他		千円
一般財源	7,020	千円

夏休みの一定期間、小学校プールを一般開放し、児童を含めた地域住民の健康増進とコミュニティ醸成の場として利活用を図ります。
また、プール監視業務は引き続き警備会社に委託することとし、より安全な運営管理に努めます。

継続	屋内温水プール整備事業

総事業費	130,129 千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費			
維持修繕工事費	130,129	千円	
		千円	
		千円	
その他		千円	

財源内訳		
国県補助		千円
地方債		千円
その他	130,000	千円
一般財源	129	千円

猪名川町Ｂ＆Ｇ海洋センターについては、平成１３年度の開設から１５年が経過し、稼働率の高さと経年から、施設、付帯設備が老朽化しています。設備の故障などによるサービス低下を避けるため、平成２８年度に引き続き、平成２９年度は休館を伴う大規模な機械設備などの更新を行います。

継続

スポーツセンター整備事業

総事業費	5,250 千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費			
高圧電気ケーブル更新工事費	1,200	千円	
観覧席階段手すり設置等工事費	4,050	千円	
		千円	
その他		千円	

財源内訳		
国県補助		千円
地方債		千円
その他	4,000	千円
一般財源	1,250	千円

スポーツセンターについては、町スポーツ施策の中核施設として、多くの住民に利用いただいていますが、今後も安全安心に利用いただくため、老朽化している高圧受電設備の高圧ケーブルを更新するとともに、グラウンド観覧席に手すりを設置するなど安全対策を行います。

新規

うぐいす池公園テニスコート整備事業

総事業費	5,650 千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費			
維持補修工事費	5,650	千円	
		千円	
		千円	
その他		千円	

財源内訳		
国県補助		千円
地方債		千円
その他	5,000	千円
一般財源	650	千円

うぐいす池公園テニスコートについては、平成１３年にハードコートから人工芝に全面張り替えを行い、住民の方から、広く利用いただいておりますが、経年劣化による老朽化が進んでいることから、安全安心に利用いただくため、人工芝の全面張り替えを実施します。

新規

つつじが丘多目的広場内トイレ整備事業

総事業費	1,350 千円	担当課	参画協働課
		TEL	072-766-8783

主な経費			
実施設計委託料	1,350	千円	
		千円	
		千円	
その他		千円	

財源内訳		
国県補助		千円
地方債		千円
その他		千円
一般財源	1,350	千円

つつじが丘多目的広場については、町体育協会の所属団体を中心に多くの住民に利用いただいていますが、利用者からトイレの設置に対する要望が多く挙がったことから、機能性及び利便性を高めるため、トイレの設置を行います。平成２９年度は設計を行います。

新規

～国史跡多田銀銅山遺跡～町内小学校社会見学実施事業

総事業費	707 千円	担当課	教育振興課
		TEL	072-766-6000

主な経費			財源内訳		
印刷製本費	102	千円	国県補助		千円
自動車借上料	605	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	707	千円

町内の子どもたちが、国史跡多田銀銅山遺跡を訪れ、古き時代に猪名川町の発展の礎となった本遺跡を見学することにより、地域の歴史文化や自然環境に触れ関心を深め、ふるさとを愛する心を育てることを目的として、町内小学校に対し社会見学の交通費の支援を行います。

また、社会見学がより充実したものになるよう、子ども向けパンフレットを作成します。

拡充

文化体育館トイレ改修事業

総事業費	4,528 千円	担当課	教育振興課
		TEL	072-766-6000

主な経費			財源内訳		
維持修繕工事費	4,528	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	4,528	千円

文化体育館のトイレについては、誰もが利用しやすい施設となるよう、数年前から和式トイレを洋式トイレに順次交換しています。

平成２９年度には残っている男性用和式トイレを交換することにより、館内にあるすべてのトイレを洋式化します。

継続

道路維持補修事業

総事業費	5,600 千円	担当課	建設課
		TEL	072-766-8705

主な経費				財源内訳			
路面性状調査委託料	3,100	千円		国県補助	1,705	千円
道路照明灯修繕工事費	2,500	千円		地方債		千円
		千円		その他		千円
その他		千円		一般財源	3,895	千円

老朽化した町道の舗装について、計画的で効果的な修繕を行うため、路面の性状調査を実施し、道路舗装修繕計画の見直しを行います。
また、老朽化した道路照明灯を消費電力が少ないＬＥＤ照明灯へ計画的に移行します。

継続

道路等の維持管理

総事業費	121,844 千円	担当課	建設課
		TEL	072-766-8705

主な経費				財源内訳			
道路等管理委託料	70,000	千円		国県補助		千円
道路維持修繕工事費	23,000	千円		地方債		千円
交通安全施設整備工事費	4,600	千円		その他	71,520	千円
その他	24,244	千円		一般財源	50,324	千円

町道の適切な維持管理を行うため、定期的な巡回点検により安全で安心できる道路の通行を確保します。

継続

道路拡幅事業

総事業費	25,000 千円	担当課	建設課
		TEL	072-766-8705

主な経費				財源内訳			
道路拡幅工事費	25,000	千円		国県補助		千円
		千円		地方債	18,700	千円
		千円		その他		千円
その他		千円		一般財源	6,300	千円

町道広根万善線について路肩整備を行い、利用者の安全対策を行います。

継続

橋りょう維持補修事業

総事業費	87,465 千円	担当課	建設課
		TEL	072-766-8705

主な経費			財源内訳		
橋梁補修実施設計業務委託料	28,000	千円	国県補助	47,740	千円
橋梁維持補修工事費	41,800	千円	地方債	28,200	千円
道路橋定期点検業務委託料	17,000	千円	その他		千円
その他	665	千円	一般財源	11,525	千円

橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、計画的な維持補修を行うため、木津橋ほか７橋の実施設計を行うとともに、蔭ノ田橋ほか５橋の補修工事を行ないます。

また、平成２６年７月に道路法施行規則が改正され、５年に１回の近接目視点検が義務付けされたことを受け、５９橋の定期点検を行います。

継続

公共交通対策事業

総事業費	31,547 千円	担当課	企画財政課
		TEL	072-766-8711

主な経費			財源内訳		
循環バス運行委託料	31,114	千円	国県補助		千円
ふれあいバスＯＤ調査	113	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	320	千円	一般財源	31,547	千円

町内循環バス（ふれあいバス）は、住民の身近な移動手段として、路線バスと連携しながら通院時の利用や、日常の買い物など生活路線として日々運行しています。

利用者の多くが高齢者など車を運転することが少ない人となっていることから、停留所の新設や見直しを行い、利用者にとって使いやすいバス運行を目指しています。平成２９年度は更なる利用増進を図るための検討を継続するとともに、高齢者の外出支援にも繋がるような運行の検討を行います。

継続

マイナンバーカード交付事業

総事業費	3,909 千円	担当課	住民保険課
		TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
個人番号カード交付負担金	3,611	千円	国県補助	3,611	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	298	千円	一般財源	298	千円

マイナンバー（社会保障・税番号）制度に伴う、地方公共団体情報システム機構に製作の委任を行っている通知カード・マイナンバーカード交付関連事務について、交付時における本人確認などの事務処理を適切に行います。

【おもて面】

【うら面】

継続

各種証明書のコンビニ交付事業

総事業費	4,675 千円	担当課	住民保険課
		TEL	072-766-8700

主な経費			財源内訳		
コンビニ交付システム電算保守委託料	3,521	千円	国県補助		千円
コンビニ交付発行委託料	154	千円	地方債		千円
コンビニ交付参加負担金	1,000	千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	4,675	千円

マイナンバー（社会保障・税番号）制度の実施に伴い、住民の利便性の向上とマイナンバーカードの普及を目的として、住民票、印鑑登録証明書、住民税課税証明書、戸籍謄本（抄本）及び戸籍の附票の証明を全国のコンビニエンスストアでの交付を可能とするコンビニ交付を引き続き実施します。

継続

企業立地対策事業

総事業費	20,756 千円	担当課	都市政策課
		TEL	072-766-8704

主な経費			財源内訳		
産業拠点地区関連施設整備負担金	20,000	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	756	千円	一般財源	20,756	千円

産業拠点地区における事業者に対して、町の支援策である「開発区域外における関連上下水道施設整備」について負担を行います（平成２８年度予算において「継続費」で予算計上済）

継続費

年割額	H29年度	20,000
	H30年度	54,000
	H31年度	126,000
総額		200,000

継続

産地形成振興対策事業

総事業費	7,552 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
消耗品（そば種子代）	349	千円	国県補助		千円
営農活性化補助金	7,203	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	7,552	千円

ＪＡ兵庫六甲、阪神農業改良普及センターなどとの連携を図り、地場産農産物の安定供給に必要な農家への営農・技術指導を行います。
また、道の駅いながわへの農産物の周年出荷を推進するため、パイプハウスの設置に対する支援を引き続き行います。
米の生産調整、遊休農地防止対策として、本町が推進する産地形成作物である“そば”の栽培に対し引き続き支援を行います。

継続

中山間地域等直接支払事業

総事業費	10,408 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
中山間地域等直接支払事業補助金	10,223	千円	国県補助	7,851	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	185	千円	一般財源	2,557	千円

農用地区域内における急傾斜農地など、一定の生産条件不利農地を有する地域が取り組む共同保全活動などに対して、引き続き中山間地域等直接支払交付金を交付し、農地の保全と活用を推進します。

継続

多面的機能支払事業

総事業費	8,161 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
多面的機能支払推進補助金	8,050	千円	国県補助	6,148	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	111	千円	一般財源	2,013	千円

高齢化などによる農業従事者の減少、耕作放棄地の増大などにより、農業・農村が危機的状況にあります。
このことから、地域ぐるみでの農地や農道、水路など地域資源の適切な管理活動や自然環境の保全、良好な景観形成など農地のもつ多面的機能の維持・発揮へつながる活動に対する支援を継続実施します。

拡充

有害鳥獣対策推進事業

総事業費	6,162 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
隊員報酬	1,253	千円	国県補助		千円
有害鳥獣処理委託料	1,664	千円	地方債		千円
箱わな購入・電気柵設置補助金	1,500	千円	その他		千円
その他	1,745	千円	一般財源	6,162	千円

有害鳥獣による農作物被害の増加により、農家の生産意欲の低下が深刻な問題になっていることから、町直営組織である「鳥獣被害対策実施隊」による駆除活動を継続実施します。
また、新規事業として、農地に設置する電気柵資材及び箱わなの購入を支援し、農地への進入防御及び有害鳥獣の個体数調整を推進します。

継続

環境保全型農業直接支払事業

総事業費	629 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
環境保全型農業直接支払補助金	608	千円	国県補助	477	千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	21	千円	一般財源	152	千円

ヘアリーベッチなどの緑肥を使用し、化学肥料や化学合成農薬の使用低減に取り組む地域に対して、引き続き環境保全型農業直接支払補助金を交付し、環境に優しく肥沃な農地の形成に努めます。

継続

農業用施設改良事業

総事業費	33,836 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
施設整備工事費	20,300	千円	国県補助	12,180	千円
県営土地改良事業負担金	13,440	千円	地方債		千円
		千円	その他	2,695	千円
その他	96	千円	一般財源	18,961	千円

大規模地震や想定を上回る豪雨による決壊、老朽化などによる機能低下が懸念されるため池の改修を行い、効果的な防災・減災対策を講じることにより、安定的な農業経営や安全・安心な農村生活の実現に努めます。

拡充

道の駅整備事業

総事業費	30,857 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
有識者会議委員報酬	351	千円	国県補助		千円
アドバイザリー業務等委託料	29,312	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他	1,194	千円	一般財源	30,857	千円

平成１２年１１月に供用を開始した道の駅いながわは、平成２７年度の来場者数が約７０万人と過去最高となっています。新名神高速道路の開通など、猪名川町を取り巻く環境の変化を活かした持続可能なまちづくりの実現に向けて、道の駅いながわの機能拡充の検討を進めております。

平成２９年度には、道の駅の整備に向けた事業手法の検討を行い、さらなる集客を目指した農産物直売所の機能強化、産地形成作物であるそばの販売促進、さらには、観光情報の発信拠点、目的地としての魅力向上などを目指します。

拡充

里山再生整備事業

総事業費	8,136 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
立木伐倒駆除委託料	1,546	千円	国県補助	1,551	千円
林内作業道設置等事業補助金	1,200	千円	地方債		千円
竹林資源活用助成金	2,000	千円	その他		千円
その他	3,390	千円	一般財源	6,585	千円

豊かな森林環境を里山として後世に残していくため、「猪名川町里山再生基本構想」に基づく各種施策を継続して実施するとともに、新規事業として、里山林整備に不可欠な林内作業道の設置にかかる補助事業を実施します。

また、平成２９年度より森林組合が事業主体として実施する「ペレット燃料製造事業」に対して、必要な支援を実施します。

里山林を構成する主要な樹種であるナラ類の樹木が集団的に枯損する「ナラ枯れ被害」については、町内山林において優先順位を定めたうえで、伐倒駆除などの必要な対策を講じます。

継続

大野山管理運営事業

総事業費	11,781 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
大野アルプスランド指定管理料	8,823	千円	国県補助		千円
天文台機器保守点検委託料	687	千円	地方債		千円
天文台機器借上料	1,087	千円	その他	1,088	千円
その他	1,184	千円	一般財源	10,693	千円

大野アルプスランドについては、柏原生産森林組合を指定管理者として引き続き運営するとともに、天文台運営委員会や観光協会、観光ボランティアガイドの会、商工会などの関係団体との連携を行う「大野山魅力アッププロジェクト」を立ち上げ、更なる魅力発信に向けた検討を進めます。

また、あじさい園の管理の強化とともに、観光地としての啓発に努めます。

拡充

観光高揚事業

総事業費	4,430 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費			財源内訳		
ボランティアガイド報償費	491	千円	国県補助		千円
観光協会補助金	900	千円	地方債		千円
いながわ名所八景案内看板設置工事費	1,063	千円	その他	1,446	千円
その他	1,976	千円	一般財源	2,984	千円

平成２７年度に策定した「猪名川町観光振興基本計画」に基づき、道の駅いながわを交流拠点とし、交流人口の増加による地域経済の活性化を進めます。

平成２９年度は、本町の新たな名所として選定された「いながわ名所八景」を啓発すべく、観光協会、観光ボランティアガイドの会との連携によるバスツアーなどのイベントを計画しています。

継続

いながわ桜まつり支援事業

総事業費	3,150 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費				財源内訳			
	いながわ桜まつり補助金	3,150	千円		国県補助		千円
			千円		地方債		千円
			千円		その他		千円
	その他		千円		一般財源	3,150	千円

「２０１７いながわ桜まつり」を支援し、町の活性化や観光ＰＲを行います。町道原広根線（原交差点～上田尻橋）１．２ｋｍを歩行者専用道路とし、より安全で快適なイベントを目指すとともに猪名川町の魅力発信を行います。

また、地元農家から周辺農地を菜の花畑として協力いただき、多くの地域住民ボランティアのもと、イベントを盛り上げます。

＜開催日＞
平成２９年４月２日(日)
（荒天の場合は中止）
＜場所＞
町道原広根線「い～な！！さくら通り」
＜ライトアップ＞
平成２９年３月２５日(土)～４月上旬

継続

経営発達支援事業

総事業費	500 千円	担当課	産業観光課
		TEL	072-766-8709

主な経費				財源内訳			
	経営発達支援事業補助金	500	千円		国県補助		千円
			千円		地方債		千円
			千円		その他		千円
	その他		千円		一般財源	500	千円

本町の創業支援施策として、猪名川町商工会、日本政策金融公庫、池田泉州銀行との連携を強化し、ワンストップ相談窓口の設置、起業に必要な知識を網羅的に習得できる創業セミナーの開催を支援します。

継続

猪名川町の未来を描く高校生フォーラム

総事業費	100 千円	担当課	企画財政課
		TEL	072-766-8711

主な経費			財源内訳		
入賞者報償金	100	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	100	千円

将来の猪名川町を担う若者に猪名川町に対するふるさと意識を持ってもうらうための取り組みとして、高校生フォーラムを開催します。
平成２８年度には、猪名川高等学校の協力のもと、“猪名川町に対する想い”を「わたしが猪名川町長だったら」というテーマで発表していただきました。
平成２９年度についても、同様の事業を継続してまいります。

新規

官学連携推進事業

総事業費	500 千円	担当課	企画財政課
		TEL	072-766-8711

主な経費			財源内訳		
官学連携推進事業負担金	500	千円	国県補助		千円
		千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	500	千円

平成２９年２月に猪名川町としては、初めてとなる総合大学との包括連携協定を締結しました。
今後、関西大学とは、まちの歴史を継承しながら新たな魅力創造に取り組み、持続可能なまちづくりを実現すべく、教育・文化・産業・まちづくり・環境保全といった幅広い分野での連携を検討していきます。
平成２９年度は、①「道の駅いながわ」における連携（調査活動および機能拡充等の検討）、②「教育」における連携（教育環境向上・人材育成のための知見の還元）、③「まちづくり」全般における連携（研究成果を地域の人々の実生活に活用できる連携活動の検討）などを予定しています。

継続

本庁舎整備事業

総事業費	28,242 千円	担当課	総務課
		TEL	072-766-8708

主な経費			財源内訳		
空調設備更新工事費	28,200	千円	国県補助		千円
旅費	42	千円	地方債		千円
		千円	その他		千円
その他		千円	一般財源	28,242	千円

平成２８年度より実施している本庁舎の空調設備の更新を継続実施します。平成２９年度は、暖房時の熱源の一部を担うペレットボイラーを設置します。このボイラーの燃料には、町内産のペレットを使用する予定です。

化石燃料からペレット燃料に変更することで、二酸化炭素の排出抑制を図るとともに、ペレットの原材料に、町内産の木材を活用することで、町内の里山再生を進めていきます。

拡充

清流猪名川ふるさと応援寄附金事業

総事業費	7,445 千円	担当課	企画財政課
		TEL	072-766-8711

主な経費			財源内訳		
ふるさと応援寄附金記念品費	4,500	千円	国県補助		千円
ふるさと応援寄附金広告料	700	千円	地方債		千円
管理システム利用料	1,569	千円	その他		千円
その他	676	千円	一般財源	7,445	千円

ふるさと納税の寄附をいただいた方へボタン鍋セットや、旬の野菜、そばセットに加え、平成２８年度には、クワガタムシの飼育セットや天然成分１００％の防虫・抗菌・消臭スプレーなどを追加し、幅広く猪名川町の特産品を贈呈しています。

平成２９年度は、更なる返礼品の充実を進め、寄附金の増加を図るとともに、マスメディアを活用し、充実した返礼品のＰＲを行います。

また、増加する寄附者に対応するため、新たに管理システムを導入し、これまで以上に事務の効率化及び迅速化を図ります。

継続	地籍調査事業					
総事業費		26,242 千円		担当課	建設課	
				TEL	072-766-8705	
主な経費	測量設計委託料	22,601 千円	財源内訳	国県補助	17,250 千円	
		千円		地方債	千円	
		千円		その他	千円	
	その他	3,641 千円		一般財源	8,992 千円	

正確な土地の測量を実施することにより、土地の正しい位置、形、地番及び地積を明らかにし、総合的な土地政策を推進する基礎データを作成するため、地籍調査を実施しています。

平成２９年度は、仁頂寺地区、旭ヶ丘地区の現地調査を実施します。